

2023 年度 学校推薦型選抜
芸術文化学部美術学科 小論文

試験時間：90 分

注意事項

- 1) 監督者の指示があるまでは、この表紙を開いてはいけません。
- 2) 問題・解答用紙（この表紙を含め 2 枚）

用紙が不足していたり印刷が不鮮明な場合は、監督者に知らせなさい。

- 3) 用紙右上の受験番号記入欄に、受験番号を記入しなさい。

あなたが最も得意とする描画材の特徴や魅力について、自身の制作や作品などの具体的な例を示しながら、
600字以内で説明してください。

なお、下書きなどが必要な場合は、解答用紙の裏面を使用すること。

200字
400字
600字

美術学科 小論文 出題の意図および評価基準

本学科の学校推薦型選抜の入学試験においては、小論文を課しています。

本学科において、美術やデザインを継続的に学ぶ過程で求められるのは、実技制作の能力だけではありません。教養科目や専門科目の受講、自身の作品のプレゼンテーションなど含め、言語を介した学習や、言語を用いた表現能力の基礎が必須となります。

小論文の出題においては、受験生のみなさんが自分自身に引きつけて、より具体的に考えることが可能な、美術や美術制作などに関わるテーマを設定しています。

以下の諸点は、出題の意図であると同時に、評価の基準です。

- (1) 問題文を正確に読解できているか
- (2) 問題に即しながら、柔軟かつ個性的な発想ができているか
- (3) 論理的な文章構成がなされているか
- (4) 的確な文章表現がなされているか